

一級自動車工学科・自動車整備科 2023年度

授業計画

時期	1年C巡	単元	実習	教科名	M/T脱着		
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	2級ガソリン	発行日	2023年4月1日		
			3級ガソリン				
総時限	18時限		実習ノート	教科担当	横山	●■	
			各個人工具		1年担当	●■	

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当

自動車販売会社で整備士としてシャシ装置分解点検整備の実務経験がある教員によりマニュアルトランスミッション、クラッチなどの構造、整備作業について指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- 1、マニュアルトランスミッションの脱着
- 2、クラッチ部品の脱着
- 3、部品名称と働きを習得する
- 4、安全作業の徹底

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）

- 1、マニュアルトランスミッション、クラッチの脱着が出来ようになる
- 2、教科書で学んだ事、物を実車で確認する
- 3、重量物の取扱をするので、安全作業の励行
- 4、グループ、個人で出来る仕事の判別をつける

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

・実習履修試験での得点評価

合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格

評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価

評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』

整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修）

再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』

<出題試験項目>

実技：トランスミッションの設定時間内の取付

：クラッチ部品の設定時間内の良否判定(脱着作業含む)

筆記：部品名称、構造、機能、に関する内容

5. 準備学習

国家三級シャシを読み、部品名称、役割、などを理解しておくこと。

※ ■ → 日産資格保持者

※ ● → 実務経験がある教員

